



# 碧南ロータリークラブ週報

第2986回例会 令和3年8月18日(水)

- 会長 新美 雅浩
- 幹事 栗津 康之
- 会場監督(SAA) 岡本 耕也

2021-2022 年度 国際ロータリーのテーマ

- 例会日 毎週水曜日 12:30
- 事務局 碧南商工会議所内  
TEL<0566>41-1100  
ホームページ: <http://www.hekinan-rc.jp>  
E-mail: info@hekinan-rc.jp
- 例会場 碧南商工会議所ホール  
〒447-8501 愛知県碧南市源氏神明町 90  
FAX<0566>48-1100



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

- 会報委員 石川鋼勇・鈴木 洋・藤関孝典・小林 尚

## ●本日のお弁当

大正館

## ●本日のお客様

地区会員増強委員会 委員 長尾秀義様 (小牧RC)

## 会 長 挨 拶

皆さん、改めまして、こんにちは。本日も沢山の方々にご出席いただきまして、ありがとうございます。まずは、8月4日に開催されました新入会員オリエンテーションに参加された皆さん、関係者の皆さん、大変お疲れ様でした。コロナ感染対策を取りつつ、久しぶりに開催した懇親会でしたけれども、和気



新美雅浩会長

藹々と有意義な時間を新入会員の皆さんと過ごすことができ良かったなあと思います。是非ともクラブ全体でできる機会が早く訪れることを祈念致します。

また、先週から今週にかけて梅雨前線が発達してきまして、この時期にしては非常に珍しく停滞したということがございます。湿った空気が入り込んで、数十年無かったような規模で大雨を降らせて、各地で浸水や土砂災害などの大きな被害が出ている1週間ございました。被害に遭われた方に対しましては、早く復旧していただきたいと思っております。

オリンピックを挟んだ形でコロナ感染が非常に拡大しておりまして、特に東京と神奈川で爆発的に増えております。医療が逼迫しておりまして、デルタ株という変異株の恐ろしさを見せ付けられているような形でございます。ワクチン接種をしても効かないというような報道が一部ございまして、一層の警戒が必要な状況でございます。このデルタ株でございますけれども、今年の3月頃にインドで爆発的に広まった変異株ということで、4月に入って1日の感染者数が30万人を記録する危機的な状況の中で、日本はインドやネパールやパキスタンに対して水際作戦を強化したにもかかわらず日本に入り込んできて、その感染力の強さで今

現在、未曾有の状況になっております。デルタ株の状況に囚われているんですけども、もう1つ新しい変異株として注目されているラムダ株というのが出てきております。これは8月9日に羽田空港で初めて確認されたという報道が出ておりました。このラムダ株はペルーを中心に世界30カ国程に感染が広がっていると言われております。7月時点でラムダ株によるペルーでの感染者数が200万人を超えております。死者も20万人近くに上っているということでございます。感染者の致死率が約1割に達するというので、ペルーを中心に南米が非常に大変な状況になっているということでございます。現在、モグラ叩きのような状態でコロナ感染対策を我が国は続けている状況でございますけれども、難しい問題に直面した時は原点にかえって対処することが最も良い対策ではないのかなぁと思います。コロナ感染対策の基本というのは何なのかということのを改めて我々国民に問われているんじゃないのかなぁと考えます。

8月は会員増強月間でございます。この機会に地区会員増強委員会の長尾様にお話をさせていただきます。我がクラブの会長方針に掲げました通り、将来の課題の1つとして今から早急に対策が必要となるのが会員増強であると思っております。コロナ禍であっても、会員の皆さんがいつも明るく元気で活気のあるクラブが会員増強に成功すると言われておりますので、色々とその辺りをご教授いただければと思っております。

どうぞ本日もよろしくお願い致します。

## 幹 事 報 告

幹事報告をさせていただきます。

- ・ 第2回理事会報告につきましては、幹事報告書の通りでございます。
- ・ ロータリーの友事務所より書籍「ロータリー日本100年史」がクラブ宛に1冊届いております。
- ・ ガバナー事務所より「第9回WFF開催延期のご連絡」が届いております。今年度内には延期開催させていただく前提で開催方法を模索して参りますので、その折にはよろしくお願い申し上げます。既にご予約申し込みいただきました広告協賛およびチケット購入につきましては、一旦キャンセルとさせていただきますとのことです。
- ・ 半田RCより2021-22年度クラブ事業計画書が届いております。
- ・ 「ガバナー公式訪問とインフォーマルミーティング出席のお願い」ということで、別添資料にて出席のご確認をさせていただきますので、速やかにご提出いただければというふうに思います。
- ・ ガバナー補佐訪問の会長幹事懇談会の資料を関係者の皆様にお配りしてあります。また、「ガバナー補佐訪問に伴うクラブ協議会のご案内」ということで、理事、役員、委員長の皆様にもお配りしてありますので、ご出席の程、よろしくお願い致します。



粟津康之幹事

## 委員会報告

### <出席奨励ニコボックス委員会>

総会員数 65 名 (内出席免除者 13 名の内出席者 10 名) 出席者 55 名	
出席対象者 55/62 名	出席率 88.71%
欠席者 10 名 (病欠者 0 名)	

### <ニコボックス>

地区会員増強委員会 委員 長尾秀義様 本日は、地区増強委員会から参りました。宜しく  
お願い致します。

新美 雅浩君 } 8月4日の新入会員オリエンテーション、関係各位のご出席ありがとうございます。  
森田 雅也君 } ございました。角谷委員長お疲れさまでした。  
栗津 康之君 }

黒田 昌司君 竹中誠さんに気をつけて頂きました。ありがとうございます。

伊藤 正幸君 長尾様の御来訪を歓迎申し上げます。

角谷 修君 8月4日(水)新入会員オリエンテーション、無事に皆様のおかげで修了  
しました。

永坂 誠司君 本日講師の長尾様をご紹介させていただきます。

杉浦 秀延君 母校碧南工科高等学校、第27回愛知県高等学校工業教育研究会主催総合  
競技大会において、旋盤作業競技の部第3位、電子回路組立競技の部第2  
位、木材加工技術の部佳作、化学分析競技の部団体優勝。大活躍で東海大会  
の出場権を獲得の成績を納めました。応援よろしく申し上げます。

## クラブフォーラム

### 「新たな会員増強策と退会防止」

地区会員増強委員会 委員 長尾秀義様

皆さん、こんにちは。本日はお招きいただきまして、ありがとうございます。7月28日に地区会員増強委員長の石井が地区  
大会のPRでこちらにお邪魔させていただいたということで、ありがとうございました。また、昨年度になりますが、地区会員増強委員会から各クラブにアンケートをお願いしまして、  
碧南RCさんは早々にご回答をいただきまして、本当にありがとうございました。おかげさ  
まで全クラブからアンケートを回収することができたということで、そのデータを基に今後  
の地区会員増強に活かしていきますので、どうかまた皆様のご支援ご協力をいただけたら  
というふうに思います。

私は先程ご紹介していただきました通り、小牧RCに所属しております長尾秀義です。仕



長尾秀義様

事は稲沢市と海部郡飛島村で産業廃棄物の処理、それらを運ぶ運送会社、産業廃棄物の処理でリサイクルされたものを販売するという 3 つの会社を経営しております。まだまだ若輩者ですが、ロータリーの中で色々教えていただきながらやっておりますので、至らぬ点があるかと思いますが、どうぞよろしくお願い致します。

それでは、「新たな会員増強策と退会防止」ということで、お話をさせていただきます。まずは、My Rotary にもあります 2 分程の映像を見ていただきたいと思います。My Rotary にログインしていただいて、会員増強の所に入りますとこれを見ることができますので、何かに活用していただければなあと思います。

最初に「ロータリーの現状と RI 及び地区の対応」のお話をさせていただきます。昨年からのコロナ禍によって世界は大きく変わりました。政治も企業も学校も家庭も、そして、もちろんロータリーもです。それでは、現在の世界の会員数の推移を過去 2 年間から遡って見てみたいと思います。2019 年は 1,222,446 名でしたが、2020 年には 1,217,616 名で、4,830 名の減少です。そして、2021 年は 1,197,984 名で、19,632 名の減少ということで、とうとう 120 万人を切りました。日本の会員数を見てみましょう。2019 年は 89,733 名でしたが、2020 年は 88,309 名で、1,424 名の減少です。そして、2021 年は 85,778 名で、2,531 名の減少です。我々の第 2760 地区はどうでしょう。2019 年は 4,815 名でしたが、2020 年は 4,741 名で、74 名の減少です。そして、2021 年 8 月最新では 4,706 名で、35 名の減少となっております。これが現状でございます。昨年からのコロナに対応する為、RI と第 2760 地区は迅速に発信しました。2020 年 4 月 2 日、地区からの連絡ということで、長引く新型コロナウイルス危機に備えて、クラブ例会、理事会をオンラインで開催することのすすめがありました。2020 年 5 月 20 日、RI 理事会からの報告ですが、年度内例会出席を義務付けないことを承認。ガバナーはクラブ訪問をオンラインで実施することを強く推奨しました。また、地域リーダーの研修セミナーもオンライン実地することを強く要請しました。2020 年 6 月 5 日、地区から各クラブへの伝達です。例会の開催方法、取消については各クラブで判断することを伝達しました。各クラブはそれぞれの状況に応じた様々な試みで、例会等を実施されました。Zoom や Microsoft Teams や YouTube での配信。クラブ会長からのメルマガや理事会通信を発行し、会員に配信。Facebook、Instagram、Twitter、LINE 等の SNS を活用した情報発信。これらによって、会員からのメッセージ動画を届けることで繋がりを取り戻そうということで、それぞれ工夫されておられました。オンライン化への対応により、コロナ禍での分断を乗り越え、with コロナへの新しい活動方法も模索されておられます。

次に「クラブの会員増強・退会防止対策」のお話をさせていただきます。新会員を増やし、現会員による積極的な参加を促し、退会者を出さない為には、魅力的なクラブを作る必要があることを皆さんもご承知のことと思います。まずは、会員と地域社会の人々の視点からクラブを客観的に見つめて、クラブの強みと改善点を見出すことが重要でもあります。会員増強と退会防止の 3 原則を確認してみたいと思います。まずは、現状の評価です。クラブの健康チェック、会員アンケート等で満足度を測り、それら进行评估することで、ニーズの把握ができる可能性があります。クラブの健康チェックには、My Rotary にログインしていただきますと、「ラーニング&参考資料」という所から会員増強に入れまして、その中からクラ

ブの現状を評価する項目が出てきます。そちらの「クラブの健康チェック」という青字をクリックするとダウンロードすることができますので、是非1度試していただくと良いのではないかなあと思います。そして、現状評価の際に検討すべき点として、次の8点があります。

- ・会員の多様性
- ・職業分類のバランス
- ・クラブの存続性
- ・会員が活動を続ける理由と反対の退会する理由
- ・クラブの革新性と柔軟性
- ・地域社会におけるクラブの認知度
- ・クラブで活用できる意思疎通方法、コミュニケーション。特にデジタル社会の中での新たなコミュニケーション方法について
- ・会員以外の人が抱くクラブのイメージ

です。

続いては魅力を高めるということについてです。現状評価ができれば、次にクラブのビジョンを描く作業をやらなければいけません。クラブの近い将来、もっと先の将来を見据えて、こうありたいと望む姿を思い描けるかどうかにかかってきます。活気に溢れ、入会したい、クラブが楽しいと思われるようなクラブとは、どのようなクラブなのでしょう。これについて検討すべき点としては7点です。

- ・クラブの強みや得意とする所は何か。それをどう生かせるか。
- ・クラブの弱みや不得意とする所は何か。
- ・地元の人々に一番知ってもらいたいクラブの活動は何か。
- ・クラブの強みと弱みを基にした戦略的な優先事項をどう定めるか。
- ・すぐに導入できる変化は何か。
- ・ビジョンの実現に向けた短期目標と長期目標は何か。
- ・これらの目標を達成するには、どのような計画が必要か。

です。そして、クラブのビジョンが描けたら、実現する為の戦略計画を立てなければなりません。このプロセスと進捗の確認、及び長期目標と短期目標の設定には、My Rotary にあります「戦略計画立案ガイド」が役立ちます。あとは実行するのみです。入会候補者を選定し、アプローチをし、入会のメリットをどのように伝えるのか。候補者の関心ごとやニーズによって異なりますので、様々な想定をした紹介方法が必要になると思います。

最後に会員の積極的参加についてです。これまで、会員がロータリークラブに留まり続ける多くの理由は、異業種交流と会員同士の友情と繋がりであることがわかっております。会員が減少していくプロセスとしては、クラブの雰囲気が増強への諦めや新会員が入っても歓迎不足、フォロー不足でよろしくない、増強については議論されないし、旗振り役のリーダーもいない。会員間で揉めることが多く、退会者が出る。すると、一緒に退会する人が出てしまい、会員減少が止まらず収入が減少し、奉仕事業も減り、魅力が無くなる。大体減少する時はこのようなパターンが多いと思われます。ですから、強固なクラブを築くカギは現会員の維持にあると言っても過言ではありません。クラブの会員増強計画には、勧誘だけではなく、会

員維持の戦略も必要になってきます。会員維持で重要なことは、会員の積極的な参加ということになります。ロータリークラブを通じて得られる友情も積極的な参加でクラブに愛着を抱いて、一緒に活動する中で育まれると思います。では、積極的な参加を促す為には何が必要なのでしょうか。1つ目は会員の意見を大切にすることだと思います。退会した会員の53%は、クラブリーダーから定期的、臨時でも意見や提案を求められたことがないと答えられております。2つ目はクラブ内でのコミュニケーションです。退会した会員の多くは、クラブについて十分な情報が伝えられていないことへの不満が多いと答えられております。3つ目は会員を知ることです。退会した会員の48%は、自分が抱いていた懸念についてクラブのリーダーに相談できなかつたと答えられております。クラブで築かれる友情は、会員がクラブの一番の理由なので、互いの仕事や家族、趣味や関心事を分かち合える工夫が大切だと思います。

次に「柔軟性と多様性の活用」のお話をさせていただきたいと思います。会員のニーズに対応する為にクラブができる手段は沢山あります。その中の新しいものをいくつかご紹介したいと思います。RI 規定審議会は3年毎に開催されますが、2016年の決定を見てみたいと思います。

16-21 クラブ例会と出席に柔軟性を認める件。

クラブが細則で例会頻度と出席に関する規定を定めることができるようになりました。

16-30 直接或いはオンラインによる例会出席を認めるよう出席規定を改正する件。

E クラブでなくても、直接に顔を会わせないオンラインでの例会ができるようになりました。

16-36 会員身分に柔軟性を認める件。

クラブが細則で新しい会員の種類を作ることができるようになりました。例えば、家族会員、法人会員、若手会員、功勞会員、準会員などができるようになりました。

実際に安城 RC さんでは、2011-12 年度に「功勞会員制度」を設けられました。なぜ作ったのかと言いますと、長年ロータリアンの仲間と共に多種多様の奉仕活動をしてきたが、毎週の例会参加が健康上などの理由から困難になられた方々をもう一度例会に招待して参加を願う趣旨で作られました。その内容は、

1. 75 歳以上で 15 年以上クラブに在籍した会員が退会した場合、功勞者とする。尚、本人が辞退した場合にはこの限りではない。
2. 功勞会員とクラブの関係は、以下の通りにする。
  - (1) 功勞会員は無料とする。
  - (2) 功勞会員は例会に出席することができる。但し、ビジター料金を支払うものとする。
  - (3) 功勞会員はクラブの各種同好会に参加することができる。
  - (4) クラブは功勞会員に対して、年間総合計画書及び年間総合報告書を送付する。
  - (5) クラブは功勞会員に対して、会員、会員の配偶者、会員の一親等親族の死亡についての訃報、その他会長が必要と判断した情報を通知する。

です。功勞会員を作ったどう変わったかをお聞きしましたら、「尊敬する人を持たない人は成長しない」という言葉があるように明るく粘り強く元気な先輩が現れると会場の空気が一変

して、「自分ももっと頑張らなければ」と会員一同がよりいっそう明るく背筋が伸び、元気になりました。とのこと。この2016年のRI規定審議会での決定からは、例会頻度や出席についての規定も会員の種類やその内容もクラブが細則で自由に定めることができるようになりました。クラブに強い自主性が認められたということになります。

次に「衛星クラブとローターアクトクラブ」のお話をさせていただきたいと思います。衛星クラブは2013年のRI規定審議会にて採択されました。8名以上の会員がいれば設立可能です。但し、スポンサークラブの指導の下、設立や運営を行います。元々は新しいクラブを増設する為にできたシステムですが、会員のニーズに対応する手段としても効果的です。例えば、毎週例会のクラブに多忙で隔週でしか出席できなくなった会員がいる場合、お昼の例会のクラブに夜しか出席できなくなった会員がいる場合、クラブのエリアが広く、例会場が遠くて出席が困難な会員がいる場合などがあります。クラブの中に相容れない2つのニーズがあるけれども、同じクラブとして活動を続けていきたい気持ちが強い場合に衛星クラブを作ること、両方のニーズを満たしつつ、クラブを継続することが可能になります。

最後になりますが、「皆様に考えていただきたいこと」ということで、お話をさせていただきたいと思います。コロナの脅威に対して、クラブは状況に応じて多種多様な対応をしております。近年のRI規定審議会の決定に対して、私たちは驚きを隠せません。そして、不安になられる方もいらっしゃいます。でも、そんなに心配する必要は無いのではというふうに思います。ロータリーの精神を忘れず、定款に照らし、細則変更をきちんと行い、他クラブとの連携を続ければ、表面的なやり方が変わってもロータリークラブの本質は変わらないと思います。会員のニーズを知り、会員のニーズに対応する為にどんなことができるかを学び、会員のニーズに応える為にどうするのか。クラブのあり方を変えるか変えないかを決め、変えるならどのように変えるかを決定する。変えないことを選択する場合、変えることを選択する場合のどちらもあると思います。表面的な変化を恐れずに会員のニーズに合ったクラブの新しいあり方を探求していければと思います。時代に応じクラブに応じた柔軟性ある規則、時代に応じクラブに応じた柔軟な運用、どんな時も変わらぬロータリー精神、柔軟性を活用した会員増強・退会防止をお願いしたいと思います。

ご清聴ありがとうございました。

## 次回例会案内

令和3年9月1日（水）

クラブフォーラム「青少年活動の助成金贈呈及び活動報告」

碧南市スポーツ少年団 副本部長 岡田一穂氏

碧南市スカウト育成連絡協議会

ボーイスカウト碧南2団 団委員長・ボーイスカウト隊 隊長 奥谷雅憲氏